

八編上

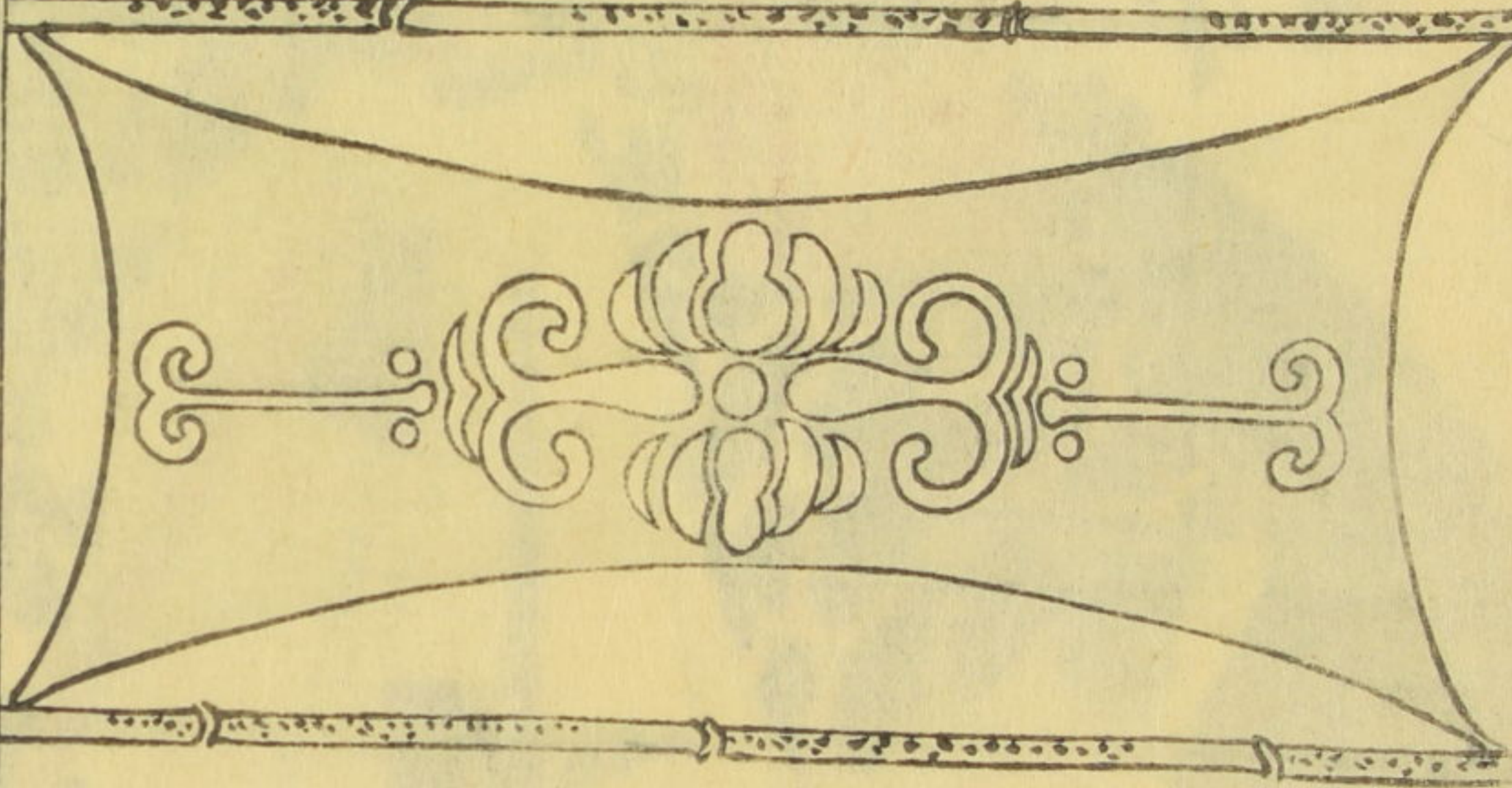
~ 13  
3735  
15





門へ13  
號3735  
卷15

# 明 鴉



八集上

柳の種考  
他  
鳥  
集  
考



師の隨筆百古よ某雀某鳥と云名目を集めて雀と云鳥といふ其郷は  
熟又其道小馴る者といふ旅鳥は旅行ふる者之吉原雀の遊郭の吉原  
よめれ者之他推し知る書出され此丸用あり雀の事

其袋

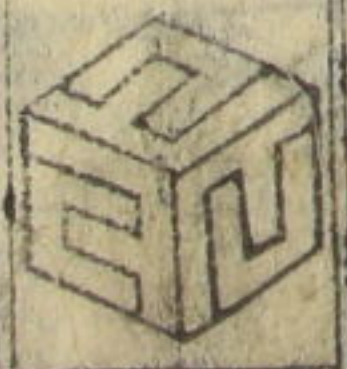
元禄三年嵐雪撰

京十之

舞子踊る故と云るは雀の舞も踊るも雀の活業は  
作明鴉の草冊子に困り入る折柄ありけり  
椿園備書



柳亭種考







月身ノ

古わ  
か  
女  
穿  
命  
且  
見  
婆  
々

三



野  
槌  
毒  
五  
郎





小傾城閨香



山名屋妻於陳



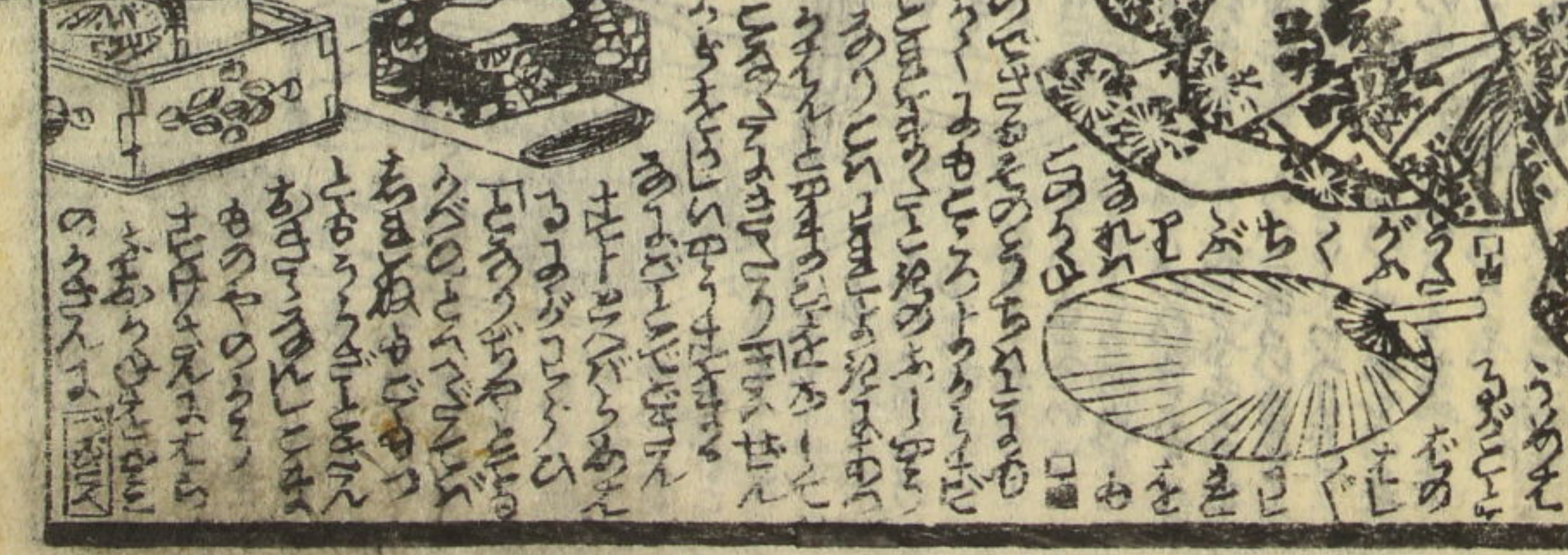




Handwritten text in a cursive script, likely a form of Japanese calligraphy, arranged in vertical columns. The text is densely packed and covers most of the page area.



Handwritten text in a cursive script, arranged in vertical columns. The text is densely packed and covers most of the page area.



























種彦作國貞画

本家 寶母散

本方実母さんのお話の中より、著しく上人の目一丁目西之六、  
 七年來賣り多かりし事、お母さん、お父さん、お兄さん、お姉さん、  
 御もつたお母さん、お父さん、お兄さん、お姉さん、  
 中橋南傳馬町一丁目東、  
 十葉堂孝輔製

新局九尾傳

四編、九編、梅蝶樓國貞重、  
 為、水、春、水、作

鼠洞通夜譚

初、追、出、板、柳、早、種、作

信列氣の里、加東小僧、云、少年、難、無、殿、の、近、述、二、編、二、編、  
 諸大家、の、手、書、の、財、寶、の、益、と、名、と、島、と、の、御、書、百、新、  
 和、山、辺、氏、の、良、慶、の、車、蹟、小、綴、合、せ、し、る、り、御、書、百、新、



